

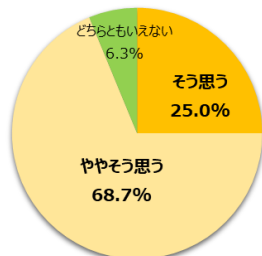
この度は「SRCのための調査活用セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。

セミナー終了後に参加者の皆様にご記入いただいたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします

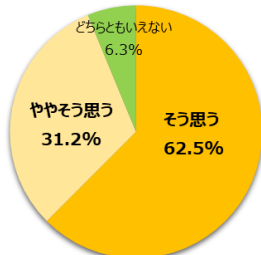
(出席者:17人 回答者数:16人)

アンケート集計

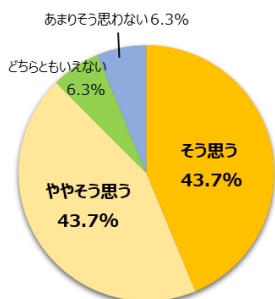
今回のセミナーへの期待は大きかったですか？



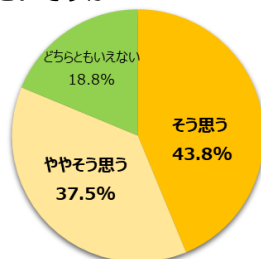
講師のレクチャーはわかりやすかったですか？



セミナー全体として満足されましたか？



今後同様のセミナーがあれば、他の組合員(役員)も参加させたいですか？



感想コメント(気づき・ご意見)

- 調査項目の設問を作る際の注意点が理解でき、今後の活動に活かせると思いました。
- 設問の聞き方にも気を付ける必要があるということが良く理解出来た。
- 調査活動は設定者の思いがこもったものにする必要がある、という言葉に共感しました。
- アンケートの実施を行うにあたって作成者自身のsocial realityが、反映されるものであると回答者の意見を誘導してしまう事になり、質問の作成の仕方には慎重にならなければいけないと強く感じた。
- 弊社でもアンケートを実施予定ですので、何を狙いにするかしっかりと議論していきます。
- 調査から、分析→アクションをなさなければ、意味が無い。そのとおりだと思います。
- 調査結果報告が終わったタイミングだったので、コミュニケーションツールとして調査結果を使うというのは新たな視点でした。アクションまで落とし込むことは難しい面もありますが、壁があると思いきまず取り組みたいと思いました。
- 今までの調査活動では、思うような結果を得られないことが多々ありましたが、今回の設計についての考え方を聞いて、今までの結果にも納得がいきました。
- 今回のお話で聞いた考え方とスキルを活かしてよりよい組合組織に向けて改めて頑張ろうと感じました。
- 非正規雇用を無視した労組の活動に疑問を感じていたので、専門家のご意見が聞いて良かった事と励みになりました。
- Web会議でも参加者とのやり取りがあつて面白かったです。
- グループミーティングの時間がもう少し欲しいと思いました。

その他にも多くのご意見をいただきました。ありがとうございました。



セミナーの様子



<来シーズンのお知らせ>

2023年5月～6月の開催を予定しています。



【事務局より】今回のセミナーは、5組織17名の方にご参加いただきました。意識調査の設計から結果の解析まで、グループワークを交えて様々な気づきを得ていただいたようです。これからアンケート調査を行う予定の方や、アクションに取り組むという方もおられ、それぞれの段階で今回の学びを今後の参考にいただけると幸いです。

※本研修コースは、毎年春と秋の2シーズン開催しています。来シーズンの予定は日程が決まり次第、ご案内申し上げます。来年も皆さん、良いお年をお迎えください。

株式会社 応用社会心理学研究所
 (事務局:末田、藤原)

〒540-0031
 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
 Tel:06-6941-2171 Fax:06-6941-2081



Aspect